国際石油開発帝石株式会社
INPEX CORPORATION

平成 25 年 5 月 29 日

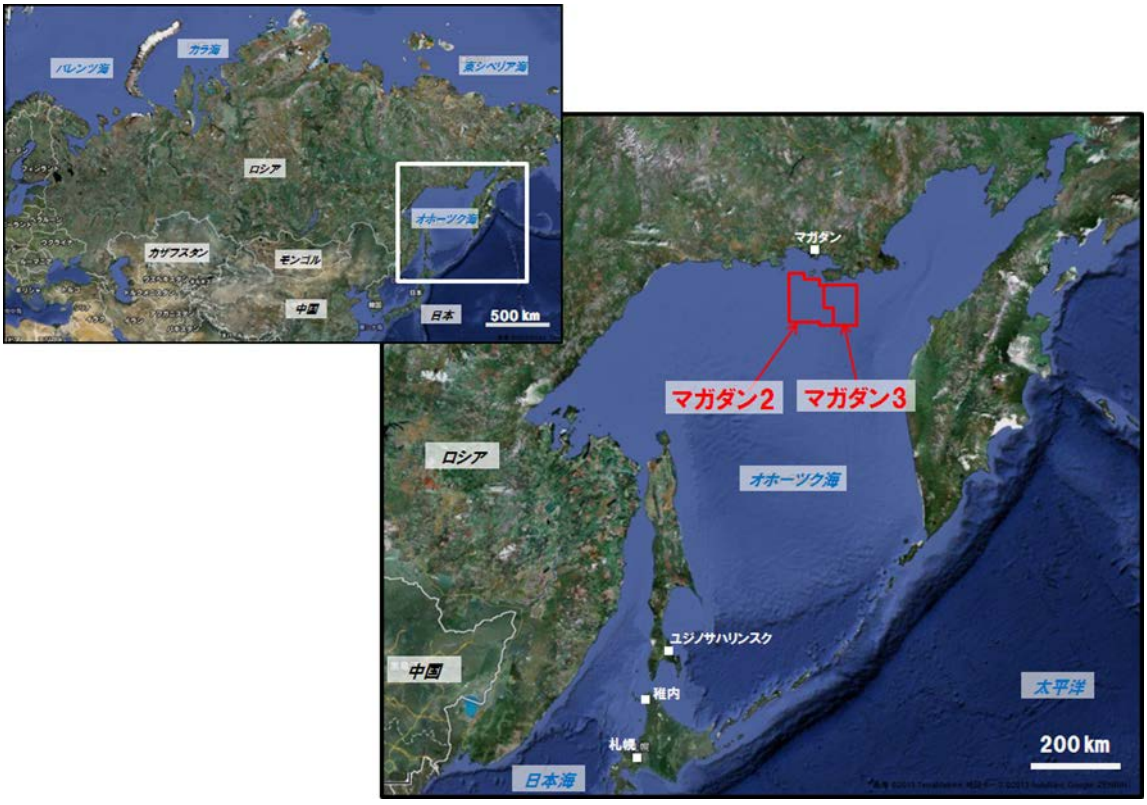
各　位

会社名　　国際石油開発帝石株式会社
代表者名　　代表取締役社長　北村 俊昭
（コード番号　1605　東証第一部）
問合せ先　　広報・IR ﾕﾆｯﾄｼﾞｪﾈﾗﾙﾏﾈｰｼﾞｬｰ　橘高 公久
電話番号　　03-5572-0233

ロシア・ロスネフチ社との協力協定の締結について
（ロシア・オホーツク海北部　マガダン 2 及び 3 鉱区（探鉱鉱区））

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、このたびロシア最大の国営石油会社ロスネフチ社（以下、ロスネフチ）と、ロシア・オホーツク海北部大陸棚に位置する探鉱鉱区であるマガダン 2 及び 3 鉱区（以下、本鉱区）に関する協力協定を締結いたしましたので、お知らせいたします。

＜鉱区位置図＞



本鉱区は、オホーツク海北部大陸棚マガダン沖約 50-150km に位置する沖合の探鉱鉱区であり、水深は約 100～200m、鉱区面積は 28,082km2 です。本鉱区が位置する周辺地域は、過去十分な

探鉱活動が行われていないフロンティア地域ですが、石油・天然ガス発見が期待される有望なエリアです。

このたび締結した協力協定により、本鉱区における探鉱及び開発事業にかかる最終契約締結に向けた排他的交渉権がロスネフチから当社に付与されることとなります。最終契約締結後、本鉱区における探鉱作業を実施するため、当社はロスネフチとジョイントベンチャー会社を設立、現時点で当社は同社株式の 33.33%を取得する見込みです。なお、当該ジョイントベンチャー会社は、探鉱成功時には開発及び生産にかかる作業を担うこととなります。

当社とロスネフチとの間のパートナーシップの構築により巨大な石油ガス埋蔵量を誇るロシアでの中長期的な当社の事業展開の拡大が期待されます。

当社は、INPEX 中長期ビジョンにおける当社成長目標の一つである上流事業の持続的拡大のため、今後も大規模な石油・天然ガスの埋蔵量が期待されるフロンティア地域を含む有望地域での新規鉱区や優良資産の獲得機会を積極的に追求してまいります。

以上

＜関連補足説明＞

ロスネフチ社の概要

名称：	ロスネフチ
本社：	ロシア連邦モスクワ
CEO：	イーゴリー・セチン（Mr. Igor Sechin）
沿革：	1993 年に、旧ソ連石油・ガス工業省の機能を代行する機関「ロスネフチガス」として設立されたロシア国営石油会社。2013 年 3 月、ロシア 3 位の TNK - BP を買収したことにより、確認埋蔵量（石油換算で約 339 億バレル）、日産量（石油換算で約 480 万バレル）の規模で、世界最大の上場石油会社となった。
従業員数：	約 218,000 人
主たる事業：	ロシアを中心に、石油・天然ガスの探鉱・開発・生産事業を展開。